

栗嶋社

栗嶋社は豊後高田市の真玉と香々地の境に位置しています。日本でも珍しい、周辺の海へと突き出した洞窟の中にある神社です。創建は **1625** 年で、小彦名命が祀られています。小彦名命は元々は医薬の神として崇められており、妊娠や出産にご利益があると信じられていました。現在では結婚のための神社として特に人気があり、幸せで健やかな結婚を祈願するために、多くの観光客が立ち寄っています。

海に直面する景観のいい場所に建つ栗嶋社は、水平線を見渡す息を呑むような景色を誇ります。近くの栗嶋公園から、恋愛成就を象徴する「結」という名のモニュメントを通り過ぎ、のんびりと歩いて行くことができます。